

THE CINEMA AN ASO

こういう、かしこ夫人のキラキラした目で
選んで下さった映画で私は育ったんだわ

— 黒柳徹子



企画展

映画大使

川喜多長政・かしこ夫妻の軌跡

2019.3.15 金 → 7.7 日

企画展観覧料

一般 200(140)円 小・中学生 100(70)円

* ()内は20名以上の団体料金





企画展

映画大使 川喜多長政・かしこ夫妻の軌跡 映画が世界を結ぶ――

海外旅行がまだ珍しかった時代、ヨーロッパへ行き、自らの目で見て映画を選び、日本に紹介した夫妻がいました。東洋と西洋の文化の架け橋になることを願い、「東和」と名付けた会社を育てた川喜多長政、かしこ夫妻です。戦前は、主にドイツ映画、フランス映画を日本に紹介し、ヨーロッパへの理解と親善

を深めることに尽力した夫妻は、戦後も『天井桟敷の人々』『第三の男』といった多くの名作を世に送るとともに、『羅生門』の国際的評価により注目度の高まった日本映画の海外への紹介にその生涯を捧げました。川喜多夫妻には、日本映画を、ひいては日本を世界に知ってもらいたいという思いがその原点に

ありました。かつて川喜多邸があった地に建つ当館で、ヨーロッパ映画の名作の数々をポスターや上映でお楽しみいただきます。世界の映画人から贈られた品々とともに、映画を愛し、映画を通して国際交流を育んだ“映画大使”の軌跡をぜひご覧ください。

1928年創立の東和商事のマーク



『天井桟敷の人々』1952年公開



『第三の男』1952年公開

『自由を我等に』1932年公開



1 戦場のメリークリスマス Merry Christmas, Mr.Lawrence

4.2(火)・3(水)・4(木)・5(金) **14:00**
4.6(土) **10:30** 7(日) **13:30+** ◆ 特別上映



国際舞台で活躍し世界から注目を集めた大島渚の代表作。戦時中のジャワの捕虜収容所を舞台に、日英の軍人として対立しながらも惹かれあう男たちの姿を描く。ラストシーンは映画史に残る名場面となった。

1983年/日本=イギリス/カラー/DCP/123分
監督:大島渚 出演:デヴィッド・ボウイ、坂本龍一、ビートたけし、トム・コンティ、ジャック・トンプソン

7 第三の男 The Third Man

5.28(火) **10:30**
5.29(水)・31(金)・6.2(日) **14:00**



第二次大戦直後のウィーンを舞台に、“第三の男”の謎をめぐる複雑な政治状況下で人間模様が繰り広げられるサスペンス映画の傑作。国際色豊かな豪華キャストも見どころの一つ。カンヌ映画祭グランプリ受賞作。

1949年/イギリス/白黒/35mm/105分
監督:キャロル・リード 出演:ジョセフ・コットン、アリダ・ヴァリ、オーソン・ウェルズ、トレヴァー・ハーワード

映画談話室

当館スタッフが進行役となり、上映作品の解説も盛り込みながら、映画について皆様と語り合う時間です。(約30分)ゲストの方にご登壇いただくこともあります。出入り自由ですので、ぜひお気軽にご参加ください。(要入館料、定員51席)

4.30(火・祝) 14:00～
『蝶々夫人』(114分)上映後

5.31(金) 14:00～
『第三の男』(105分)上映後

6.27(木) 14:00～
『モンパルナスの灯』(108分)上映後

2 KYOTO,MY MOTHER'S PLACE

4.6(土) **14:00**+小山明子さんトークイベント
4.7(日) **13:30+** ◆ 特別上映



世界の映画監督たちが自身に所縁の深い土地をテーマにドキュメンタリーを撮る企画の第一弾として製作された本作。生まれ故郷である京都の歴史と、亡き母親の人生を重ねあわせた大島渚の知られざる傑作。

1991年/イギリス/カラー/16mm/50分
監督・脚本・ナレーション:大島渚 出演:島田とみ、舟橋いな、山本彦八

8 禁じられた遊び Jeux interdits

5.28(火)・30(木)・6.1(土) **14:00**
6.2(日) **10:30**



空襲で孤児となった少女ポーレットと少年ミシェルとの純粋な姿がやがて深い悲しみとなる反戦映画の名作。ナルシソ・イエベスによるテーマ曲「愛のロマンス」も記憶に残る。ヴェネチア国際映画祭グランプリ受賞作。

1952年/フランス/白黒/DCP/86分
監督:ルネ・クレマン 出演:ブリジット・フォッセー、ジョルジュ・ブジュリ、リュシアン・ユベール、ジュゼップ・ケルタル

3 未完成交響楽 Leise flehen meine Lieder

4.16(火)・21(日) **10:30**
4.16(火)・18(木)・19(金) **14:00**



シューベルトの代表作であり、未完の作品として知られる交響曲「未完成」から創作された情緒溢れる恋物語。公開当時、音楽家を主人公にした映画を“楽聖映画”と称し、数々の名作が東和によって封切られた。

1933年/ドイツ=オーストリア/白黒/Blu-ray/88分
監督:ヴィリ・フォルスト 出演:ハンス・ヤーライ、マルタ・エゲルト、ルイーゼ・ウルリッヒ

9 巴里の空の下セーヌは流れる Sous le ciel de Paris

6.11(火) **10:30**
6.12(水)・14(金)・16(日) **14:00**



戦前、東和はフランス映画黄金期の名作の数々を世に送ったが、デュヴィヴィエ作品もその一つ。セーヌ河周辺を舞台に、土曜日の夜明けから日曜日の夜明けまでを様々な人生模様で描いたパリ市2000年祭記念作品。

1951年/フランス/白黒/35mm/113分
監督:ジュリアン・デュヴィヴィエ 出演:ブリジット・オーベール、ジャン・プロシャル、ルネ・ブランカール

4 恐怖の報酬 Le Salaire de la peur

4.17(水)・20(土)・21(日) **14:00**
4.19(金) **10:30**



カンヌ、ベルリンの国際映画祭で最高賞を受賞したサスペンス映画の金字塔。大量のニトログリセリンを運ぶ仕事を請け負った4人の男たちの運命を描く。シャンソン歌手としても有名なイヴ・モンタンの出世作。

1953年/フランス=イタリア/白黒/DCP/148分
監督:アンリ・ジョルジュ・クルーゾー 出演:イヴ・モンタン、ジャルル・ヴァネル、ヴェラ・クルーゾー、フォルコ・リ

10 居酒屋 Gervaise

6.11(火)・13(木)・15(土) **14:00**
6.16(日) **10:30**



フランス自然主義文学の巨匠エミール・ゾラの代表作を映画化。19世紀半ばのパリの裏町を舞台に、混沌とした庶民生活の中で健気に生きぬこうとするジェルヴェーズの姿を描く。キネマ旬報ベストテン第1位受賞作。

1956年/フランス/白黒/35mm/115分
監督:ルネ・クレマン 出演:マリア・シェル、フランソワ・ペリエ、ジュゼップ・ドレール、アルマン・メストラル

5 蝶々夫人 Madame Butterfly

4.28(日)・29(月・祝)・30(火・祝)
各回 **14:00**



若き日にドイツで見たオペラ「マダム・バタフライ」に失望した川喜多長政が製作に携わり、念願の映画化となった本作。八千草薫の可憐な蝶々さんと宝塚歌劇団の共演により、華やかな舞台が繰り広げられる。

1955年/イタリア=日本/カラー/35mm/114分
監督:カルミレ・カルネ 出演:八千草薫、ニコラ・フィラクリティ、田中路子、中村哲

11 赤と黒 Le Rouge et le Noir

6.25(火) **10:00**
6.26(水)・28(金)・30(日) **13:30** ◆途中休憩あり



世界文学史上に輝く文豪スタンダールの名作を原作に、永遠の貴公子、ジェラルド・フィリップが恋と野望に燃えるジュリアン・ソレルの一代記を演じる。レナール夫人役のダニエル・ダリユーの魅力も忘れがたい。

1954年/フランス/カラー/Blu-ray/193分
監督:クロード・オータン＝ララ 出演:ジェラルド・フィリップ、ダニエル・ダリユー、アントネラ・ルアルティ

6 天井桟敷の人々 Les Enfants du paradis

5.14(火)・15(水)・16(木)・17(金)・18(土)・19(日)
各回 **13:30** ◆途中休憩あり



ドイツ占領下で2年の歳月をかけて製作されたフランス映画史上屈指の名作。「犯罪大通り」「白い男」の2部構成で、19世紀のパリを舞台に劇場街で生きる人々の悲喜劇を描いたマルセル・カルネの代表作。

1945年/フランス/白黒/35mm/190分
監督:マルセル・カルネ 出演:アルレッティ、ジャン＝ルイ・バロー、ピエール・ブラスール、マリア・カザレス

12 モンパルナスの灯 Montparnasse 19

6.25(火)・27(木)・29(土) **14:00**
6.30(日) **10:30**



苦悩と悲運のうちに35歳で生涯を閉じたエコール・ド・パリの画家モディリアーニを描いた伝記映画。奇しくもジェラルド・フィリップもまた36歳でその生涯を閉じている。アヌーク・エーメの美しさが華を添える。

1958年/フランス/白黒/DCP/108分
監督:ジャック・ペッケル 出演:ジェラルド・フィリップ、アヌーク・エーメ、リリー・パルマー、リノ・ヴァンチュラ

4.6(土) **14:00**～
(約2時間)
小山明子さんトークイベント+『KYOTO,MY MOTHER'S PLACE』上映
川喜多夫妻との思い出～夫・大島渚とともに～

著書のサイン会あり



第31回カンヌ映画祭にて(1978年)左より川喜多かしこ、大島渚監督、小山明子氏

大島渚監督と小山明子さんご夫妻は、国際映画祭を通して川喜多夫妻とも親交が深く、1985年には大島監督に川喜多賞が贈賞されています。大島監督とともに歩まれた小山明子さんに川喜多夫妻との思い出をお話いただけます。トーク後は大島渚監督作品を上映します。



1955年、松竹大船にて女優デビュー。60年、大島渚氏と結婚後、フリーとなり映画、テレビ、舞台で活躍。96年、大島氏が脳出血で倒れ、介護の日々が始まる。2008年、夫との介護生活を綴ったエッセイ『ハハはマイナス50点』で日本文芸大賞エッセイ賞受賞。13年、大島渚氏逝去。現在は、講演や執筆を中心に活躍。著書に『女として、女優として』(清流出版)などがある。

料金:一般 1,000円 小・中学生 500円(入館料含む) / チケット発売日:3月16日(土)

毎週金・土 13:00～
約30分(予定)
ギャラリートーク&旧和辻邸見学ツアー
*展示室入口周辺に集合(要入館料)



展示室と旧川喜多邸別邸(旧和辻哲郎邸)を解説付きでご案内します。別邸では国内外の映画人から親しまれた川喜多かしこの紫の着物を展示します。

企画展
一般 200(140)円
小・中学生 100(70)円

* ()内は20名以上の団体料金
* 映画鑑賞料金は別途

映画鑑賞
一般 1,000円
小・中学生 500円

* チケット提示で企画展もご覧いただけます。
* チケット売の場合はご入場いただけません。

特別上映
一般 1,500円
小・中学生 750円

* 座席数は51席となります。

チケット発売開始日
4月の上映作品 ①～⑤ 3月16日(土)
5月の上映作品 ⑥～⑧ 4月20日(土)
6月の上映作品 ⑨～⑫ 5月18日(土)

チケット取り扱い お問い合わせ先
川喜多映画記念館窓口 0467-23-2500
たらば書房(鎌倉駅西口) 0467-22-2492
島森書店(鎌倉駅東口) 0467-22-0266
上州屋(大船駅東口) 0467-43-1000

* 作品により映像・音声が必要しも良好ではないものがあります。場合によっては上映素材・作品の変更があることをご了承ください。

上映スケジュール

日本映画の新しいカタチ チケット発売日:3月1日(金)	3月 22 金 10:30 小さな声で囁いて(110分) 13:00 みつこと宇宙こぶ(40分)+感光以前(15分) 14:25 僕の帰る場所(98分)+アフタートーク 23 土 10:30 小さな声で囁いて(110分) 13:00 僕の帰る場所(98分) 15:10 みつこと宇宙こぶ(40分)+感光以前(15分)+アフタートーク 24 日 10:30 僕の帰る場所(98分) 13:00 みつこと宇宙こぶ(40分)+感光以前(15分) 14:20 小さな声で囁いて(110分)+アフタートーク
	2 火 14:00 戦場のメリークリスマス(123分) 3 水 14:00 戦場のメリークリスマス(123分) 4 木 14:00 戦場のメリークリスマス(123分) 5 金 14:00 戦場のメリークリスマス(123分) 6 土 10:30 戦場のメリークリスマス(123分) 14:00 小山明子さんトークイベント+KYOTO,MY MOTHER'S PLACE(50分) 7 日 13:30 特別上映 戦場のメリークリスマス(123分)+KYOTO,MY MOTHER'S PLACE(50分) 6日(土)・7日(日) 10:00~16:00 旧川喜多邸別邸(旧和辻邸) 一般公開(入場無料) *荒天時は公開が中止となる場合があります。
	4月 16 火 10:30 未成交響楽(88分) 14:00 未成交響楽(88分) 17 水 14:00 恐怖の報酬(148分) 18 木 14:00 未成交響楽(88分) 19 金 10:30 恐怖の報酬(148分) 14:00 未成交響楽(88分) 20 土 14:00 恐怖の報酬(148分) 21 日 10:30 未成交響楽(88分) 14:00 恐怖の報酬(148分) 28 日 14:00 蝶々夫人(114分) 29 月・祝 14:00 蝶々夫人(114分) 30 火・祝 14:00 蝶々夫人(114分) 映画談話室
GWシネマセレクション チケット発売日:4月20日(土)	1 水・祝 10:30 マルクス・エンゲルス(118分) 14:00 タクシー運転手 約束は海を越えて(137分) 2 木・祝 10:30 フジコ・ヘミングの時間(115分) 14:00 マルクス・エンゲルス(118分) 3 金・祝 10:30 タクシー運転手 約束は海を越えて(137分) 14:00 フジコ・ヘミングの時間(115分) 4 土・祝 10:30 マルクス・エンゲルス(118分) 13:30 特別上映 タクシー運転手 約束は海を越えて(137分)+トークイベント 5 日・祝 10:30 フジコ・ヘミングの時間(115分) 14:00 マルクス・エンゲルス(118分) 6 月・振休 10:30 タクシー運転手 約束は海を越えて(137分) 14:00 フジコ・ヘミングの時間(115分)
鎌倉シネサロン	5月 14 火 13:30 天井桟敷の人々(190分) 15 水 13:30 天井桟敷の人々(190分) 16 木 13:30 天井桟敷の人々(190分) 17 金 13:30 天井桟敷の人々(190分) 18 土 13:30 天井桟敷の人々(190分) 19 日 13:30 天井桟敷の人々(190分) 28 火 10:30 第三の男(105分) 14:00 禁じられた遊び(86分) 29 水 14:00 第三の男(105分) 30 木 14:00 禁じられた遊び(86分) 31 金 14:00 第三の男(105分) 映画談話室 1 土 14:00 禁じられた遊び(86分) 2 日 10:30 禁じられた遊び(86分) 14:00 第三の男(105分) 8 土 10:30 有風亭・青木登のかまくら映画案内(上映トークイベント) 14:00 有風亭・青木登のかまくら映画案内(上映トークイベント)
2019年度「友の会」会員募集中 年会費2,000円 ★企画展やイベントのチラシをご自宅に郵送 ★映画の鑑賞引き換え券を2枚プレゼント ★企画展観覧料がいつでも無料 ★会員様向けの上映会やイベントを開催 ★友の会限定の映画チケットの電話予約を7月頃から開始予定 ※お申込み方法など、詳しくは記念館窓口にお問い合わせください。	6月 11 火 10:30 巴里の空の下セーヌは流れる(113分) 14:00 居酒屋(115分) 12 水 14:00 巴里の空の下セーヌは流れる(113分) 13 木 14:00 居酒屋(115分) 14 金 14:00 巴里の空の下セーヌは流れる(113分) 15 土 14:00 居酒屋(115分) 16 日 10:30 居酒屋(115分) 14:00 巴里の空の下セーヌは流れる(113分) 25 火 10:00 赤と黒(193分) 14:00 モンパルナスの灯(108分) 26 水 13:30 赤と黒(193分) 27 木 14:00 モンパルナスの灯(108分) 映画談話室 28 金 13:30 赤と黒(193分) 29 土 14:00 モンパルナスの灯(108分) 30 日 10:30 モンパルナスの灯(108分) 13:30 赤と黒(193分)

関連上映

映画大使
川喜多長政・かしこ夫妻の軌跡
チケット発売日:3月16日(土)

関連上映

映画大使
川喜多長政・かしこ夫妻の軌跡
チケット発売日:4月20日(土)

関連上映

映画大使
川喜多長政・かしこ夫妻の軌跡
チケット発売日:5月18日(土)



鎌倉市川喜多映画記念館

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-2-12
 ☎0467-23-2500
 開館時間:9:00-17:00(入場は16:30まで)
 休館日:月曜日(祝日は開館)/5月7日(火)

- 鎌倉駅より徒歩8分
- 駐車設備がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

主催:川喜多・KBSグループ(鎌倉市川喜多映画記念館指定管理者)
<http://www.kamakura-kawakita.org>

次回企画展「映画で巡る世界一周の旅(仮)」
 2019年7月12日(金)~10月6日(日)